

# ワンコイン浸水センサの開発に向けた 実証実験準備会合への参加企業募集

(ワンコイン浸水センサ実証実験準備会合)

令和3年9月

水管理・国土保全局

河川計画課 河川情報企画室

## ワンコイン浸水センサ実証実験について

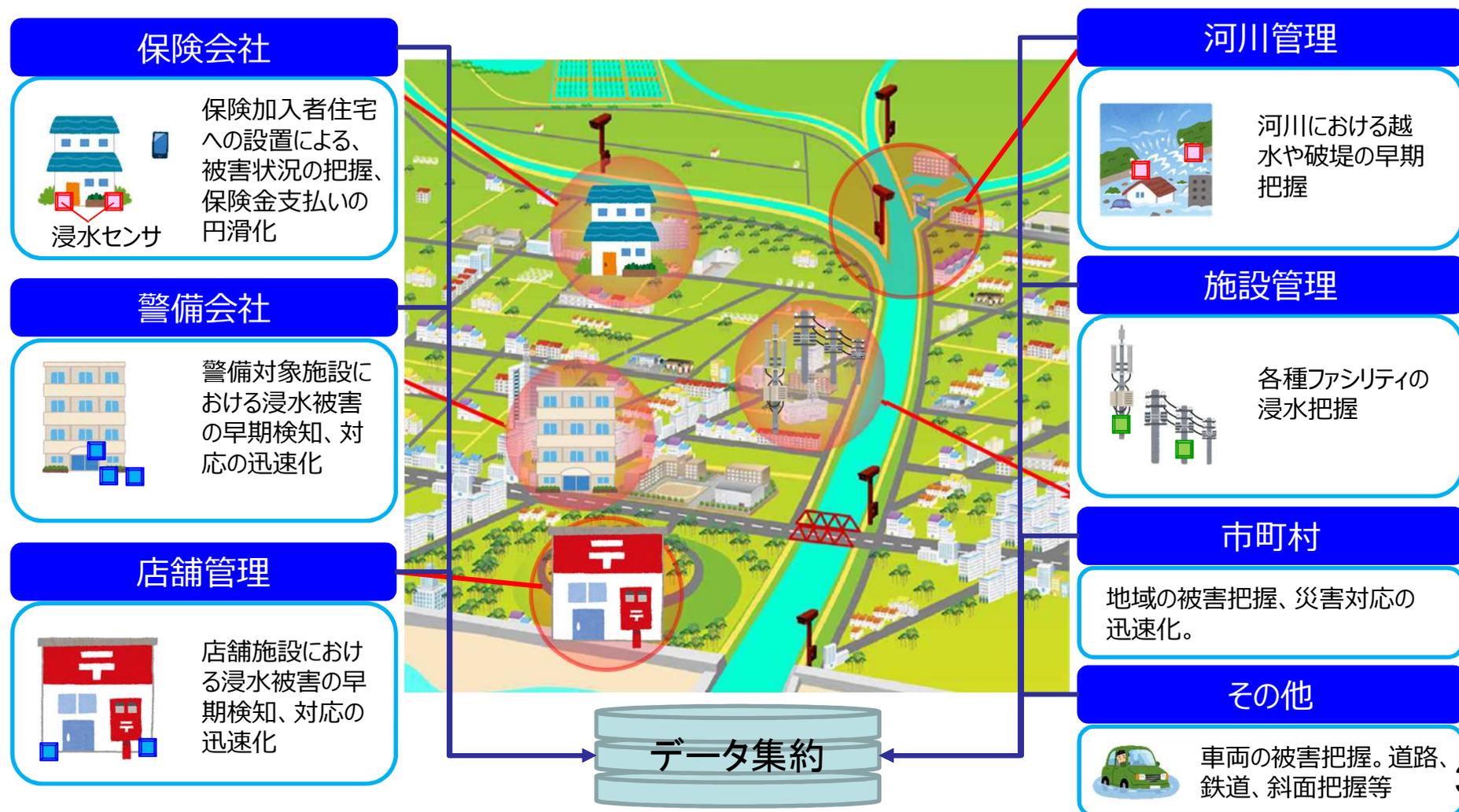
- 大雨による浸水被害が頻発するなか、迅速な災害対応や地域への情報発信を行うため、**堤防における越水や決壊などの状況**や、周辺地域における浸水の状況を、速やかに把握することが求められています。
- また、流域内で活動を行う様々な企業等においても、各者の**店舗や事業施設の適切な管理**、住居や車両の浸水被害への**保険金支払い等の災害後の対応の迅速化**などのため、浸水の状況を容易に把握する仕組みへのニーズが高まっています。
- こうしたニーズへ対応するためには、**小型、長寿命かつ低コスト**で、堤防や流域内に**多数の設置が可能なワンコイン浸水センサ**を製造、設置し、それらからの情報を収集する仕組みの構築が必要であり、そのための実証実験の実施を予定しています。

## 実証実験準備会合の目的

- 実証実験にあたっては、浸水状況を把握することが必要な者（河川管理者、自治体、企業など）が、ワンコイン浸水センサー等を活用し、統一した手法・基準により把握した**浸水状況を共有することで、流域における浸水状況を把握し、危機管理対応、企業活動に活用可能であることを確認**する必要があります。
- 実証実験準備会合は、実証実験に参加を希望する企業等により、**センサ等の技術動向の把握し、実証実験の仕様等を検討**することを目的とします。

# (参考) 浸水情報の活用イメージ

- 浸水センサの設置者が、被害状況の迅速な把握と対応の円滑化が可能となるとともに、それらの情報を参画企業等で共有することで、流域全体の災害対応力が向上。
- そのため、浸水データの共有、効率的な管理を行う共通プラットフォームを構築



## ○応募資格概要（詳細は次ページ参照）

本実証実験に参加を検討しており、①センサの設置・管理及びデータ収集を行う企業、団体等。または②低コストの浸水センサの製造技術を有する企業、団体等。

## ○応募期間

令和3年9月10日（金）～ **9月30日（木）12時まで（必着）**

## ○応募方法

- (1) 応募書類は、「応募様式」（様式－1, 2）に必要事項を記入。
- (2) 応募書類は、以下のアドレス（ワンコインセンサ担当）に送付して下さい。

[hqt-immersion-sensor\[at\]gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-immersion-sensor[at]gxb.mlit.go.jp)

（[at]は@に変換して下さい。）

※件名に「【実証実験準備会合応募】」と記載して下さい。

※メールの容量は添付ファイルを含めて10MB以内として下さい。

## ○留意事項

- ・応募者は、応募内容に係る知的財産権その他第三者の権利を侵害しないように注意し、必要がある場合にはご自身の責任において適切に権利を利用するようにしてください。
- ・応募内容については、今後、国土交通省ウェブサイト、その他の媒体に掲載されることがありますので、予めご了承ください。
- ・準備会合は、ウェブ会議での開催といたします。その際の注意事項等は別途ご連絡いたします。
- ・応募者は、応募の時点でこれらの条件に同意したものとします。

## ①センサ設置・管理者

### ○応募資格（すべての条件を満たす者）

- ・本実証実験において、数十～数百のセンサの設置が見込まれること。
- ・将来的に数万個以上のセンサの設置・管理及びデータ収集・共有が見込まれること。  
（注）本実証実験や本格運用時に、センサ設置・管理者は、自らの負担によりセンサの管理やデータ集約等を実施することを基本として想定してします。

### ○応募を期待する企業等のイメージ（複数者による共同体による参加も可）

- ・店舗管理や施設管理を行う、民間企業、団体等
- ・保険会社、警備会社などの民間企業、団体等
- ・自治体（第1次実証実験は2～3自治体）

## ②センサ製造者

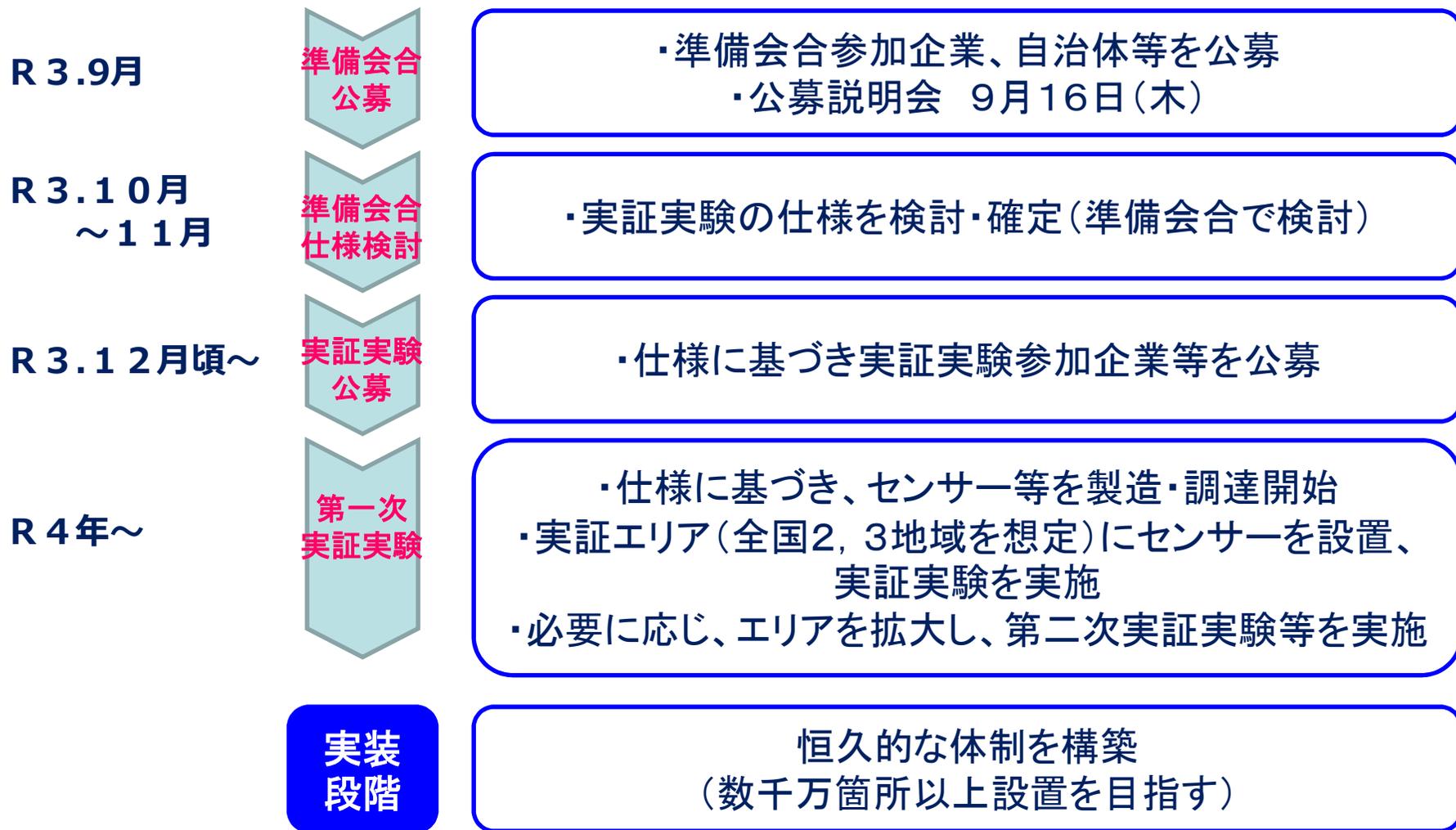
### ○応募資格（すべての条件を満たす者）

- ・本実証実験時に数千個のセンサの供給が見込まれること。
- ・これまでに、数万個規模のIoT機器の供給の実績があること。
- ・センサ（浸水検知部）について、将来的に低コスト（500円以下）かつ長寿命（約10年間メンテナンスフリー）のものが供給可能な技術を有すること。

### ○応募を期待する企業等のイメージ（複数者による共同体による参加も可）

- ・電子部品製造を行う民間企業、団体等

# 全体スケジュール(予定)



## ○開催日時

令和3年9月16日（木）13:30～

## ○開催場所

リモート会議（Microsoft Teams）により開催

## ○申込期限

**令和3年9月15日（水）12時まで（必着）**

## ○申込方法

（1）「説明会参加申込書」（様式－3）に必要事項を記入。

（2）以下のアドレス（ワンコインセンサ担当）に送付して下さい。

[hqt-immersion-sensor\[at\]gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-immersion-sensor[at]gxb.mlit.go.jp)

（[at]は@に変換して下さい。）

※件名に「【説明会参加申込】」と記載して下さい。

※受付後に、受付完了及び、開催URL等の案内メールを送付いたします。

## ○その他

・本説明会への参加がなくても、準備会合への応募は可能です。

## 準備会合における知的財産権の留意事項

- ワンコイン浸水センサ実証実験準備会合にて行われるイベント等は、オープンな場として運営することを基本としています。自らの技術を紹介する場合には自らの責任においてこれを行うことが求められており、秘匿すべき情報はその場に持ち込まないことを前提とします。これは技術情報をオープンにしすぎると特許取得が認められない場合も出てくるためです。
- また、このようなイベントにおいて、オープンに議論する中でさまざまなアイデアが出されることが想定され、これを基にある参加者が発明を創出した場合には、発明を創出したその発明者に知的財産権が認められる場合があります。

# 問合せ先

## ○問合せ先

国土交通省 水管理・国土保全局  
河川計画課 河川情報企画室 ワンコインセンサ担当

電話 03-5253-8446

## ○受付期間

令和3年9月10日（金） ～ 9月30日（木）  
（土・日・祝を除く、9：30～17：00）

## ワンコイン浸水センサ実証実験準備会合 応募様式

以下に必要事項を記載の上、下記提出先までメールにて申し込みください。

申し込み先[E-mail] : [hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp)

申込み期限 : **令和3年9月30日(木)12:00まで**

令和 年 月 日

応募者	企業・団体名	(ふりがな)	
	住 所	〒	
	担当者名	(ふりがな)	
	連絡先	TEL :	
		E m a i l :	

## 実証実験準備会合 応募分野

分野	応募分野に「○」を記入
①センサ設置者	
②センサ製造者	

①センサ設置者による応募者は、様式－1， 2①を提出お願いします。

②センサ製造者による応募者は、様式－1， 2②を提出お願いします。

・複数者による共同体によって応募される場合は、全構成員の情報（企業・団体名、所在地）を記載してください。（連絡は、上記担当者の連絡先に差し上げます）

※下記は事務局使用欄ですので、何も記載しないでください。

受付年月日 : \_\_\_\_\_ 令和 年 月 日  
 登録番号 : \_\_\_\_\_  
 備考 : \_\_\_\_\_

①センサ設置者

・応募者の事業内容

・本実証実験におけるセンサ設置予定の概要  
設置対象, 利用目的, 設置個数等を記載

・将来的なセンサ活用計画の概要  
設置対象, 利用目的, 設置個数等を記載

## ②センサ製造者

・応募者の事業内容

・浸水センサの特徴

応募者が有する低コスト、長寿命な浸水センサに関する具体的な技術や特徴を記載

・本実証におけるセンサの供給見込み（令和4年第1四半期からの調達開始を想定）  
供給可能個数，想定価格，寿命等

・将来的なセンサの供給見込み  
（目標500円以下（検知部），約10年間メンテナンスフリー）  
年間供給可能個数，想定価格，寿命等

・これまでのlot機器の供給実績  
機器の概要，供給実績数を記載。必要に応じ、機器等に関するURLを記載。

## ワンコイン浸水センサ実証実験準備会合 公募に関する説明会 参加申込書

以下に必要事項を記載の上、下記提出先までメールにて申し込みください。

申し込み先[E-mail] : [hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp)

申込み期限 : **令和3年9月15日(水)12:00まで**

令和 年 月 日

応募者	企業・団体名	(ふりがな)
	担当者名	(ふりがな)
	連絡先	TEL : E m a i l :